

<広瀬川通信1月号>

NPO法人広瀬川の清流を守る会

一陽来福。今年の新年のあいさつは、本当に迷ってしまいました。
震災で家族を亡くした人、家を無くした人、仕事を無くした人、希望を無くした人。
昨年の荒涼とした海岸沿いの人たちに対し、慰めの言葉も見当たりませんでした。
しかし、生きる力はその人々の中にありました。「生と死は紙一重。生き残った人は死者の分まで生きる。」と悲業な死まで昇華させ生きていく姿に驚かされました。



(広瀬橋上流の白鳥)

昨夜、石巻市の被災者が、拙宅に来ました。今もなお罹災者に対する支援物資が届いている。しかし、いつまでも甘えることが良いのか否か。について話が進み、ある地元の被災者が身内に、物資を受けることで「心までホイド（乞食）にならないようにね。」と語っていたと。その先に、早く支援を断ち切って自立する思いが秘められているのだと知りました。死の淵から生還した、他者に対する思いやりを感じた次第です。

更に、「森は海の恋人」の畠山重篤氏が昨年「カキは災害後、3倍の速さで成長する。」とテレビで見たことを話したところ、それに対し、前出の浜に生きる被災者は、「本当にそうだよ。」と実体験から証言され、自然の回復力が人の復興を後押しするのだと教えられました。同時に、海に生きる人は海を離れないことも。今年も復興の年。「対話と協調」をテーマとして活動したいと思います。皆様にも良い年となりますように。どうぞ、本年もよろしくお願い申し上げます。



<予定> (1月)

1月 7日(出) 午前10時 初歩き 広瀬橋集合(橋姫明神 守る会旗。昼頃まで。)
コース(広瀬橋~仙台大橋一周) 終了後「新年会」会費 3,000円
新年会の場所 長町五十集屋(長町小前) (当日参加OK・事務局まで)
(河川清掃は、1月2月は休みです。 次回は、3月12日(土) 午前10時~ 広瀬橋地区)

<報告> (12月)

12月10日 河川清掃 終了後「焼き芋」 美味しい焼き芋でした。参加34名(下記写真)



12/10(土) 広瀬橋地区清掃

NPO法人広瀬川の清流を守る会

☎022-247-6522 ☎290-3205 ✉info@hirosegawa.com URL www.hirosegawa.com

〒982-0011 仙台市太白区長町1丁目2-16-201 (和宅建内)